## SURE 静岡大学学術リポジトリ Shizuoka University REpository

## 編集後記

メタデータ	言語: ja
	出版者: 静岡大学技術部
	公開日: 2023-03-20
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 平田, 寿
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00029529

## 編集後記

本報告書は、令和4年12月27日(火)に開催された第28回技術報告会の内容をまとめたものとなります。本来ならば静岡大学浜松キャンパス佐鳴会館会議室に、参加者全員が集まり交流を深める機会となるはずでしたが、新型コロナウイルスの影響は依然として収まる気配がなく、昨年同様の開催となりました。3密対策などにより、会場となる教室や会議室の使用制限がある中、企画委員をはじめとした多くの方々からご支援をいただきながら準備を進め、開催の日を迎えることができました。報告会では、昨年培った経験を活かしハイブリッド方式も問題無く無事に開催することができました。

今回の報告会は、学内から50名、学外からは分子科学研究所、名古屋工業大学、浜松医科大学、三重大学、岩手大学の5つの機関より聴講も含め7名の参加があり、合計57名の参加となりました。発表は、学内9件で学外から2件のオンライン発表があり合計で11件ありました。各発表とも活発な質疑応答があり盛会裏に終わりました。今回も残念ながら情報交換会を行うことは叶いませんでしたが、次回は情報交換会が行えるよう願っております。

本書巻頭言には、本学学長および理事(技術部長)より賜った挨拶を掲載いたしました。その他本書には、今年度本学技術職員が参加した日本学術振興会科学研究助成事業(奨励研究)に採択された研究内容を併載しました。ご多用の中、原稿をお寄せいただき誠に感謝いたします。

最後になりますが、本報告会の運営等にご協力いただきました企画委員をはじめ広報委員、素晴らしい成果をご報告して下さった発表者の皆さま、そして聴講者の皆さまをはじめすべての参加者の 方々に心より感謝申し上げます。

> 令和 5年 3 月 吉日 第 28 回静岡大学技術報告会 実行委員長 平田 寿